

学校給食の放射線量測定結果について

このことについて、令和元12月2日分の給食について測定しましたので、その結果を下記のとおりお知らせします。

1. 検査日 令和元年12月3日

2. 検査方法

調理済みの1食分すべてを混ぜ合わせたものを、ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法により測定

測定時間 2,000秒

検査機関 (株) 静環検査センター (静岡県藤枝市)

3. 検査日の献立

A (吉田町小中学校)	B (牧之原市榛原地区小中学校)
ご飯 牛乳 ほっけの干物 コーンときゅうりの酢の物 すき焼き煮	ご飯 牛乳 さばのみぞれ煮 野菜のたくあん和え 芋煮汁

4. 検査結果

学校給食で実際に児童生徒に提供した給食1食分を測定

提供地区	測定結果 (Bq/Kg)		
	放射性 ヨウ素 131	放射性 セシウム 134	放射性 セシウム 137
A (吉田町小中学校)	不検出 < 0.6	不検出 < 0.6	不検出 < 0.6
B (牧之原市榛原地区小中学校)	不検出 < 0.6	不検出 < 0.6	不検出 < 0.6

「<」の横の数値は、検出限界値を表しており、測定器が検出可能な最小濃度です。

問合せ先 吉田榛原学校給食共同調理場
電話 32-1750